様式第５（第１条関係）

|  |
| --- |
| 土　地　形　質　変　更　概　要　書 |
| 施行地の現況 | 現況傾斜 | 有　・　無 | 隣地の地盤との関係 |  |
| 施行の目的 |  |
| 風致地区の区分 | 第１種〈**50%**〉(a) | 第２種〈**40%**〉(b) | 第３種〈**30%**〉(c) |
| 〈緑地率〉 |
| 区分別敷地面積 |  |  |  |
| 敷地の合計面積(**A**) |  | 敷地に必要な緑地率 |  |
| =(a)+(b)+(c) |
| 木竹が保全される土地の |  | 行為地の所有別 | 自己所有地 ・ 借地 |
| 面積（ア） |
| 適切な植栽が行われる土地の |  | 緑地率((ｱ)+(ｲ))／(A) |  |
| 面積（イ） |
| 有効な植栽等の本数及びその | 高木　　　本、低木　　　本、その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 他の措置※ |
| 木竹の処理方法 |  |
| 土量及びその高さ | 切 土 | 立方メートルメートル | 盛 土 | 立方メートルメートル |
| 跡地の処理方法 |  |
| その他参考事項 |  |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

　　　２　有効な植栽等の本数及びその他の措置の欄において、その他の措置をする場合は、（　）内に

　　　　　当該措置の内容及び面積を記入すること。

　　　３　木竹の処理方法の欄には、木竹の種類、樹齢、本数、高さ及びその処理方法を記入すること。

　　　４　必要があるときは、所要事項を調整して使用することができる。